



箱根の里だより

2022年

1月号

『ミニミニ門松&クラフト体験』を開催

12月19日(日)、『ミニミニ門松&クラフト体験』が開催され、抽選で選ばれた20組51名が、午前と午後に分かれて参加してくれました。

今年のクラフトは松ぼっくりを使ったミニクリスマスツリー。クラフトは毎年変更しますが、門松作りは、箱根の里開所頭初から40年近く続く人気イベントです。

当日は寒波の影響で晴れとは言え寒さの厳しい中でしたが、みな熱心に、思い思いの趣向を凝らした門松とツリーを作っていました。

良い年末・良い新年となりますように。



2月の催し

『星を観る会』



電子申請
QRコード



2月5日(土)“星を観る会”を開催します。

街灯りの影響の少ない箱根の里で星空観察してみませんか。

天体望遠鏡で星座などの観察や、段ボールを使ったミニプラネタリウム作りを行います。

午後4時20分〜8時30分。三島市在住の10組。詳細は、三島市の広報・ホームページ等をご覧ください。

『プラネタリウム』一般公開

「冬の星座とふたご座の物語」の巻。

1月23日(日)1回目10時30分、2回目14時より。県内在住者限定、@市内50円市外100円。要予約。

詳細は三島市の広報など。(電話予約は下記番号 午前9時〜午後5時)

箱根の里／自然観察図鑑

『クマザサ』

クマザサ(隈笹)は、イネ科ササ属の植物です。正月に飾る「門松」には「竹」を3本組みにして使いますが、袖隠しとして白い縁取りのあるクマザサも良く使われます。

春に新芽を出しますが最初は白い縁はありません。10月以降寒くなる、根からの水分の吸収が衰えて、主脈から遠い縁や先端が白く枯れてきます。別名「ヘリトリザサ」(縁取笹)といい、縁が白い隈(くま)になることから「隈笹」の名がつけられました。



三島市立 箱根の里

TEL : 055-985-2131

FAX : 055-985-2610

〒411-0000 三島市字北原菅 4710-1

